



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(財)日本友愛青年協会

〒112-0002

東京都文京区小石川

1-10-13 小石川文芸ビル2階

TEL: 03-5684-3188

FAX: 03-5684-3186

E-mail: yuai@qj8-so-net.ne.jp

http://www.yuayouth.or.jp

発行人：川手正一郎

編集人：中川 治男

隔月1回 10日発行

購読料 年額 3,000円

平成十九年度特別企画第一弾

鳩山由紀夫理事長友愛を語る

朝日新聞編集委員 早野透氏と対談

四月二十三日(月)国会議事堂近くの鳩山由紀夫事務所において、特別企画第一弾の対談が行われた。

日本友愛青年協会鳩山由紀夫理事長と、朝日新聞編集委員早野透氏による対談は、尽きることのない双方の思いが次々と話題となり二時間に及んだ。進行役を務めた萩原直三評議員も、熱のこもった二人の対談に、大いに傾き、感動し、短い二時間であったと振り返る。鳩山由紀夫理事長から「鳩山友愛塾」設立の夢などが語られ、実のある対談となった。

紙面の都合で、すべてを掲載することが出来ず、一部割愛しての掲載となったことをお断りしたい。この特別企画は、第二弾(平成十九年七月号)に鳩山邦夫副理事長、第三弾(平成十九年九月号)に井上和子副理事長を予定している。

◆はじめに◆

マスコミと政治家、異なる立場での意見交換

萩原 本日は、朝日新聞の編集委員である早野先生と、私ども日本友愛青年協会の理事長である鳩山由紀夫先生と「両雄」相對しての対談ということで、今からわくわくしております。どうぞお二方とも存分にご意見を述べていただきたいと存じます。

唐突な顔合わせのように感じられるかも知れませんが、実はお二人は政治家とマスコミという世界を通しての長い付き合いで、立場は違えど共に日本の政治のあるべき姿を目途に、それぞれの道を歩んでこられたわけです。そのお二人に今日は、「友愛」(財団法人日

本友愛青年協会、以後同様)をからめて、ご意見をお伺いします。

鳩山 早野先生には、お忙しいなか「友愛」のためにお越しいただきまして、ありがとうございます。この対談は、機関紙「友愛」に掲載されますので、どうぞよろしく願います。

早野 鳩山さんが「友愛」の理事長を務められておられるとのこと、改めて鳩山一郎先生の書かれたものや、関係書籍を見直しました。また機関紙「友愛」も拝読致しました。

前号の「友愛」(平成十九年三月号)は、鳩山一郎先生の銅像が、ロシアから寄贈されたトップ記事で紹介されています。なかなか立派な銅像ですね。鳩山 はい、とても立派な

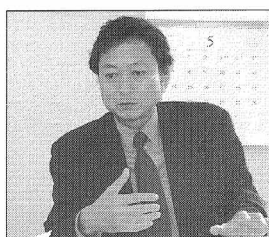
銅像に込められた思い

早野 銅像の作者というのですか、製作はどなたが?

鳩山 ロシア芸術家の第一人者でスラブ・ツェレリロシア美術アカデミー総裁が造られたものです。

鳩山 そうですね、私もこの銅像から、そうしたロシア側の思いを感じました。調印は五十年前ですよ。以後両国の関係において、歴史が止まっているような感じがします。

東西冷戦という期間があったにせよ、この五十年間両国とも何れも具体的な歩みに突き動かされての行動だった、やはり友愛の思いが原点だったのですね。



(財)日本友愛青年協会 鳩山由紀夫理事長

早野 鳩山さんは、祖父一郎の原点を、どのように感じておられますか?

鳩山 私が子供だった頃は、将来政治家になるとは思ってもいませんでした。政治家として祖父を見ていたことは少ないと思います。総理大臣を務めた偉大な人だとは思っていましたが、私にとって祖父はあくまでも祖父としてでした。

しかし同じ道を歩むことになった今、改めて政治家としての祖父をみると、その先見性も含めて、友愛という理念に基づいての行動など、すごいと尊敬しています。

早野 五十年たった今、憲法改正が話題となり、ロシアが銅像を贈って関係を再構築したいと意思表示をするなど、確かに五十年後を見据えていたといえますね。

鳩山 五十年は長いですが、鳩山家であれば三代にわたっている。

鳩山 そうですね。ロシアにいたっては、当時のソ連がなくなつて国で変わってしまった。東西冷戦もなくなつて、世界の潮流も大きく動いています。それなのに日本の政治は理念に基づいた政治が行われていない、そんな感じがしてならないのです。

早野 五十年前、敗戦の混乱にあった日本は、平和であつてほしい、豊かでありたいと、そういつた思いで日々を過ごしてきましたから、志というか、理念に基づいた、目指すべき理想を定めたかたちで動いてきてはいないようですね。なにかいつも欠落感があつた。日本列島改造、バブル、そしてバブル崩壊などがあつた。鳩山一郎さんが友愛という理念に基づいて目指した政治、実践してきたこととは程遠いかもしれない。ソ連に渡つての交渉も、領土もさることながら、捕虜を帰したいとの友愛精神に基づいての行動でしょう。

◆愛のある政治◆

鳩山 政治の話になって恐縮ですが、今の政治を見ていて愛を感じられない。立脚している元が違う。愛がするのです。そして残念なことには今は情を入れず、合理的に強さだけで対処することが、その方が

愛のある政治

愛のある政治

愛のある政治

愛のある政治

友愛時評

▼初夏五月この季節になると目に青葉 山ほととぎす 初がつお と言ふ言葉が自然に出てくる。この文が読者の目にとまる頃、この国の「自然」は、まったくこの言葉の通りである。▼もとも、今度「広辞苑」を見て解ったのだが、ホトトギスには鳥と草花の両方に名があつて、もしそうだとすると、この句の意味はより深いものになる。つまり、第二節の「山ほととぎす」は、若葉の中から「トリ」の鳴き声がするという単純なものでなく、それに加えて紫色の斑点つきの白い花のホトトギスをも表現している。絵画的にも音楽的にも完成された句といえる。▼ところで、私事にわたるが私の目は広辞苑の小さな文字を読むことが出来ない。従つて文明の利器「電子辞書」の力を借りて、調べものをするようになる。目と同じように耳の能力もかなり低下している。こちらは「補聴器」を用いて補っている。しかし会議など話し合っている相手のことを、何となく聞き直さなければならない。これは相手にも迷惑をかけることになる。▼自然な流れの傾向として、できる限り明瞭に話す人を好むことになる。「友愛」編集担当のユキさんは、お話の声も大きく、ゆつくりと話されるので大変助かる。目と耳の働きが悪いと言ふことは、そろそろこの欄の担当を引退したほうがよいのでは、という考えになる。▼英語と日本語の狭間で生活してきた時評子にとって、言葉を紡ぐ面白さ、怖さも解っている。ゆえに、この欄を担当することもまた、面白くもあり、責任のあること、自覚し、ライフワークにしていきたいのであるが、さて。(ええ)

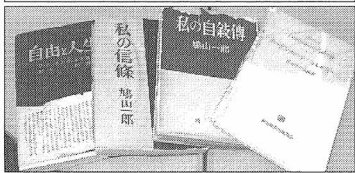
「遅い」と、誤ったと思われる方をされてしまっている。強い遅い、イコール格好悪いという図式で。弱者に配慮のない政治は、政治ではないと思うのです。

早野 確かに。その点鳩山一郎さんの政治は、理念と優しさがあった。鳩山ブームとまで言われたなかでの渡航でしたよね。

それまでのワンマン政治から、政党政治へ、友愛精神に則った政党政治というのでしょか。人気がありました。音羽の近くの八百屋さん、魚屋さん、床屋さん、商店街の皆さんと親しくしておられた、皆さんが一郎のファンだったとお聞きしています。そうした中で、日本が本当の意味で自立するための憲法改正論を思ったのです。

鳩山 はい、今憲法改正が議論的ですが、加憲も含めて、それを口にするには平和論者ではないような言われ方をしますが、そうではなくて考えてみる必要があると思います。

私も「新憲法草案」を書かせていただきましたが、その根本は友愛精神です。私なりに友愛精神の要素は



一郎先生の銅像を紹介した『友愛』第486号(上)
一郎先生の著書及び翻訳出版『自由と人生』(下)

自立と共生だと考えました。力を合わせて、お互いの違いを認めて、どうすればより良く暮らせるかというのが基本の考えです。

祖父一郎が生きていたから、どのような憲法改正を目指していたのか、単に憲法九条だけが変わるような、そんな憲法改正を目指していたわけではないと思います。友愛精神を基調としています。友愛精神を基調とした国民が優しい気持ちで暮らせるような憲法を目指した話し合いがしたいです。

しかし国会の場で、友愛という言葉が口にする、嘲笑というか、ざわめきがおきるので。甘ちゃんといことを言っているというような、それではないかと思うのですけれど。

早野 それは残念だし、情けないことですね。鳩山さんは、いつも壇上で友愛を口にされて、それは徹しておられますよね。

しかし、弱者や、マイノリティ(少数派)に目をつけられないのでは、本当の政治は行われませんよ。高齢化社会というだけでなく、六分間に一人の割合で認知症が発症しているというのが日本の現実です。介

護の問題も含めて、弱者は苦しい状況にある。マイノリティへの心遣いが中軸にならない。

勿論経済性も大切ですが、社会の中で辛い思いをしている人たちが目についている、まさに友愛の精神、政治の根本理念ですよ。

経済における格差がワーキング・プアの状態をつくり、生活苦を助長します。こういった格差は是正されるべきだし。

◇友愛精神を理念に◇

寄付が経済活動の一端を担う仕組み。助け合い、共生の思想が友愛精神

鳩山 アメリカ型の政治を目指してきて、規制緩和など色々弊害も出ています。タクシーの運転手さんなど、本当に嘆いています。しかし、アメリカには、経済活動としての寄付行為があります。教会に対するドネーション(寄付)がある。アメリカには当然経済格差もあるでしょうが、稼いだ人は寄付をする、という還流の作用も機能しています。アメリカの寄付による額は年間二兆円もあるのです。国家予算の単位ですよ。

萩原 アメリカでは、寄付によって所得控除ではなく、税額が免除されるような仕組みになっていると聞いています。

鳩山 そう、アメリカでは、還元の仕事が出来上がっている。寄付行為は、納税額の数パーセントまでは認められています。税金として納めるか、寄付というかたちで納めるか、企業も個

人も選べるようになってい

富める者は、持たざるものという共生の思想です。自分の意思で、税金の使い道を選べることになり。ですから、NPOなどの支援もできる。弱者や、マイノリティを具体的に支えているNPOも、充分な活躍ができる土壌がありますよね。

日本ではNPOが創られても資金難で潰れていっているのが現状です。

早野 おたけごしの上意下達の支援ではなく、民主主義の理念に基づいた、友情であり愛情のある弱者支援ですね。まさに友愛精神の実践、国家の立場もそう。友愛精神だと思います。そうすることで国と国の関係もより良くなっているわけですから。

鳩山 一郎さんが「友愛」の原点を築くことになった、大いに啓蒙されたターデンホフ・カレルギー伯の精神、友愛精神が、現在のEUの礎となっているのですから、見事な発展だと思っています。

◇アジア共同体構想◇

互いに違いを認め、相手を思っ協力する。友愛精神の実践

鳩山 その通りです。ですから、私は「アジア共同体」みたいなものを作り上げたいのです。それにはお互いを認め助け合う友愛の精神が要で、国の政治形態が違い、文化が違う国と国が仲良くしていくには、自立と共生がなくては。

早野 素晴らしい構想です

ね。アジアが一つになることは、今抱えている隣国との問題も解決されていくことになりそうです。

鳩山 私は本場の強さ、逞しさは、謝ることもできる、主張することもできることだと思っています。違うものを認める、相手を思っ行動する、友愛精神の実践は、真の強さでもあると思います。

国が違う、歴史が違う、それを乗り越えて、例えば東シナ海ガス田開発など推進できたら、国境などの問題も乗り越えて双方が命懸けで取り組んだら、お互いの不信任も自然に解けていくと思います。そうしたことが、世界への貢献にもなると思います。

早野 アジアがまとまって地球規模で目指す目標という体制が必要ですね。昔、欧州で「石炭鉄鋼共同体」なんて事業からECへ、そこでEUの基礎ができたのですから。東シナ海のガス田開発だって、夢ではありません。そして本場の意味の平和利用ができる体制が作られるといいですね。

鳩山 その時、日本が核となつて進められるようになると思います。

早野 地球規模で考えること、これからは必要です。そのために、日本がアジアの核となることは有効でしょう。何と言っても、「京都議定書」は日本が合意された、世界規模の約束ですから。温暖化で問題になっている中国にしても、最近木を植えたりして、目標数値に近づける努力をしています。黄砂の問題に

しても気象に国境はないのですから、世界が地球の運命を賭けて努力する必要があります。

鳩山 「友愛」でも微力ながら、中国の緑化に協力をさせていたっていて、毎年植林のため訪中団を結成しています。川手、鶴巻両常務理事も参加し、熱心に活動されています。中国側から表彰もしていただきました。

早野 それはとても有意義な活動ですね。日本と中国の結びつきは、ロシア、韓国との結びつきにつながり、大きく発展しますよ。ここは是非、鳩山さんに友愛という精神を基礎として大いに活躍していただきたいものです。大同こうをうならせるようなことではなくとも、一つ一つ小さなことを、真実をもって築いていくことが大切ですね。

◇呑舟の魚◇

先輩政治家から教えられた言葉。政治家としての器量

鳩山 政治家としては正に本気で取り組まなくては行けない、大きな課題だと思っています。

先輩政治家から教えていただいた言葉ですが、「呑舟の魚に棲まなす」(どしどしうのうお しりゅうにすまなす)という言葉が好きです。細かいこととらわれず、大きなことを目指す、私なりの解釈ですが、加えて清濁併せ呑む器量も、早野 鳩山由紀夫さんという方は、いつまでも青臭いことをといわれがちです



鳩山由紀夫理事長、早野透氏・萩原直三評議員(写真右から)

『自由と人生』を翻訳されているのですから、強かな精神の方ですね。

鳩山 祖父は、自分が友愛精神を実践することにも真摯に取り組んでいました。が、周りの方の支援を大いに受けて活動ができていた部分があると思います。実は、友愛精神の恩恵も一番受けていた人だと思っています。

早野 鳩山さんはとてもいい人間のつながりの基盤を受け継いでおられる。

◇夢は「鳩山友愛塾」の設立◇

鳩山 一郎の孫だから理事長を務めたという評価では終わらせない

鳩山 私「友愛」は大切な会だと思っています。ですから、鳩山一郎の孫だから理事長を務めたのだという評価で終わらせない。鳩山由紀夫が理事長として、何か残せるような、そんな評価を上げられるよう努力をしたいです。

例えば真の意味での「鳩山友愛塾」のような構想も、いつも頭の中にあって、実践していきたいです。若い人に、これからの人に、豊かな思い、優しさを説く、若い人に理念を説く、とても難しいことですが、必要なことではないでしょうか。

早野 是非、鳩山さんらしい具体的な計画、企画を期待しています。

萩原 鳩山理事長から、頼もしい言葉をお聞きすることが出来た。これも早野先生との「真剣勝負」であったればこそと思います。本当にありがとうございました。

理事会 開催 評議員会

十九年度事業案承認

事務局長に中川氏就任

平成十九年三月二十八日(水)、文京区にある鳩山ビルにおいて、財団法人日本友愛青年協会、平成十九年第七十三回理事会・第六十六回評議員会が開催され、平成十九年度事業内容が承認された。

開催に先立ち、鳩山安子名誉会長から、先のロシアから寄贈された銅像の除幕式(於…鳩山会館・第四八六号にて既報)に関しての報告と謝辞が述べられた。鳩山安子名誉会長挨拶

「先日行われ鳩山一郎の銅像除幕式には、大勢様ご出席くださり、盛大な除幕式となりました。皆様、有難うございました。」

これを名誉なこととして大切に、今後も一生懸命に友愛活動を行っていかなければいけないと思います」

また、井上和子副理事長からも謝辞と、併せて今後の友愛活動への思いが述べられた。

井上和子副理事長挨拶
「皆様お忙しいところ有難うございます。先日の除幕式は私も感激いたしました。本当に有難うございました。」

これから、日本友愛青年

年度のスタートとなった。

協会の形を存続するだけではなく、内容を伴った活動を行っていきたいと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。次年度のスタートとなる。

その後、議長を選出、鶴巻常務理事の解説で、十九年度事業計画、その他の議案が協議された。

十九年度事業計画
日中緑化交流基金による「植林事業」が昨年同様活動することが承認された。

引き続き湖北省宜昌市しょうの三峡ダム周辺と新しく海南省の植林が予定されている。

友愛ドイツ歌曲(リート)コンクールは、これまで同様に本協会の事業として開催することが承認された。十九年度の本選は、十二月五日(水)に予定されている。

また、機関紙「友愛」を年六回発行し、各事業の内容や報告、事業内容の報告、広報活動を行うことが承認された。

四月より新たに中川治男理事が事務局長に就任する旨、満場一致で承認された。新事務局長のもと、十九年度のスタートとなった。

友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール入賞者 ウィーン研修旅行報告

言葉を越えた五線譜の会話

八木寿子

昨春秋、私は友愛ドイツ歌曲コンクールにて第一位という光栄な賞をいただいた。音楽的なコミュニケーションをとることが、練習の曲数を重ねていくにつれてスムーズになっていくの旅行という思いがけない機会を与えられた。

三月五日に日本を出発、同日夕方到着し、長旅の疲れを癒す間もなく次の日にはピアノリスト、グレータ・ペニーニさんとの音合わせが待っていました。

ドイツ語の準備が満足にできておらず、コミュニケーションがとれるか不安で一杯の私を、グレータさんは温かく迎えてくれました。しかし一緒に音楽を作ることが目的の私たちに

は、言葉の心配は無用でした。音楽的なコミュニケーションをとることが、練習の曲数を重ねていくにつれてスムーズになっていくのがわかりました。

そして彼女は、私の中にあるドイツリートに対する価値観とはまた違った角度からの、さまざまなアドバースを、私に与えてくれました。また私の中に、新しいドイツリートの引き出しが増えたような気がしました。それは私にとって新鮮なものでした。

グレータさんとはその次の日も音合わせをし、その日の夜は「オーストリア勤労青年連盟」が運営する老人ホームでの演奏会に出演しました。

施設に入所していらつしやる方々は、一曲一曲、演奏が終わる度に温かい拍手をくださいます。そして最後に皆さんと歌った「ブラームスの子守歌」は、心に響き、ウィーンでの日々の忘れられない思い出の一つとなりました。

明日はオーストリア勤労青年連盟が主催する演奏会、いよいよです。ところが、演奏会当日、私にとって想像もしなかったことが起こりました。

グレータさんが体調を壊し、演奏会に出演することができなくなったのです。

開演一時間前にそのことを知らされた私は、大変動揺しました。大勢のお客様を見て、さらに動揺は大きくなりました。

しかし「せっかくお客様が来てくださるのだから、期待に応える演奏が出来るように、私に出来る限りのことをしよう」と心を決めました。

演奏会での歌声は好評を博した。熱唱する八木寿子さん



たった一回の「通」だけのリハーサルでしたが、代わりに来てくださったピアノリストの方も、私のやうとしている音楽を瞬時にくみとり、さらには私の音楽の支えとまでなってくれました。

お客様も、とても優しい眼で見守ってくださっていたのが伝わってきました。

今回初めてのウィーンでしたが、この一週間の滞在で、クラシック音楽が、音楽を勉強している者、職業

の者が全く見づからなかつた。選挙が終われば立候補した人は、当然のことながら、当選者と落選者に分かれる。当選者は「定員」によってはつきりわかるが、後者の方ははつきりしない。人数は前者に比べて圧倒的に「多数」であると思われるのである。数から言えば、少数者である当選者の方々の「意見」としてほとんど全てのメディアが伝えている。

だが投票した人を含め、人間の数だけなら、見れば多数の落選者の意見こそ「多数意見」だと言えよう。わが国の根幹を成す制度

「民主主義」は、多数決が全てのように思われがちだが、少数派の意見こそが、声を大にして述べられることが約束されているのだ。

屁理屈だといわれたい。以下若干の紙数を用いても、突き詰めればそれぞれ「一人」の意見である。一人の意見でも尊重されなければならぬ。大げさな言い方になるが、イエス・キリストも迫害を受けながら「ひとり」で信じていることを述べていたのだから。

「自由と民主主義」



これを書いている時に、四選を目指して選挙運動中の長崎市長が射殺されると

いう事件があつて、ほとんどのメディアが近々行われる選挙との「関係」に触れている。志なかばにして凶弾に倒れた市長の心中を察するに、無念でならない。

ところで候補者が立候補届けを済ませ、「定められた」日が来ると選挙運動を始める。そして投票、開票の結果、当選者と落選者が決まる。本論ではひねくれて落選者をテーマとしたので、これから本論である。

政治学は私の専門外のことなので、ある程度のエネルギーを使って調べてみたが、落選もしくは落選者について論じたり研究したものが全く見つからなかつた。選挙が終われば立候補した人は、当然のことながら、当選者と落選者に分かれる。当選者は「定員」によってはつきりわかるが、後者の方ははつきりしない。人数は前者に比べて圧倒的に「多数」であると思われるのである。数から言えば、少数者である当選者の方々の「意見」としてほとんど全てのメディアが伝えている。

だが投票した人を含め、人間の数だけなら、見れば多数の落選者の意見こそ「多数意見」だと言えよう。わが国の根幹を成す制度



シュスライオーストリア勤労青年連盟会長 八木寿子さん(筆者)、島崎照代評議員(写真右から)

「民主主義」は、多数決が全てのように思われがちだが、少数派の意見こそが、声を大にして述べられることが約束されているのだ。

屁理屈だといわれたい。以下若干の紙数を用いても、突き詰めればそれぞれ「一人」の意見である。一人の意見でも尊重されなければならぬ。大げさな言い方になるが、イエス・キリストも迫害を受けながら「ひとり」で信じていることを述べていたのだから。

(日本大学法学部教授)

日中緑化交流基金中国植林事業 中国からの手紙―植林活動の成果

(財)日本友愛青年協会では、青年の国際交流の場を提供する意味から、また環境保全に貢献すること目的として、日中緑化交流基金による植林活動に協力している。友愛活動の一環として、日中緑化交流基金からの委託を受け、平成六年より訪中団を結成、植林を実施してきた。訪中回数十回、行った植林地は十数カ所を超え、中国の誇る「三峡ダム開発」周辺も含まれており、中国側からも高い評価を受けている。また、植林での訪中の折りに訪問した小学校に「友愛図書室」を寄贈するなど、中国との交流を深めている。

日本老人の中国情

「母なる河を守る大賞」

受賞者川手正一 郎先生

文・王涓

二〇〇六年二月十四日、

中華全国青年連合会主席楊

岳先生は第三回「母なる河

を守る大賞」受賞証とメダ

ルを日本老人川手正一郎先

生に授与した。彼はいまま

での「母なる河を守る大賞」

二十四名受賞者において最

年長の外国人である。ここ

数年來、川手先生は一〇〇

名以上の日本青年を連れて

九回も中国に渡り、植林活

動に参加した。川手先生は

メダルを手に「八〇歳まで

まだ数年間あり、まだ若い。

また日本の若者を連れてく

る」と面白そうに楊先生に

話した。

一九九八年に中国長江流

域の洪水氾濫と黄河流域の

長期間断流は、(株)ニッ

セーデリカの代表を務める

会長、川手先生の関心を引

いた。人類は一つの地球を

共有している。かれは中国

先頃、これらの活動のなか、交流のあった人々から当協会に対して手紙が寄せられた。一つは、平成十八年度の訪中の折、友愛一行に同行取材した中国の作家、ジャーナリスト王さんからのもので、川手事務理事が「母なる河を守る大賞」を受賞したことを含めての同行記。(中国の雑誌「山西老年」に掲載) もう一つは、「友愛図書室」を寄贈した鹿寨小学校の子供達からのものである。ここに紹介し、活動報告の一端としたい。

なお、手紙は、中国の方々の文章を味わっていただくため、原則原文ままの掲載とした。

林し、忘れたい一週間を共に過ごした。植林と共にした日々は感動的なものであった。その時の日記の摘要を次に掲載して当時の場面を思い出す。

二月十九日

午前、柳州鹿寨県象沙鎮、中度鎮、鹿寨鎮の三つの林

場でここ三年間の植林状況を視察に行く。

鹿寨に着いてから軍用ゴ

ム長靴を履き替えて五台の

ジープに分乗して出発した。

〇時二〇分、象沙鎮林場

の後にしてジープで中度鎮

六尖林場に向かった。車は

山奥に入って起伏の小道を

通った。坂に上ったり、泥

路に入ったり、絶壁沿いに

走ったり、未満の角でバッ

クしたりして危険に満ちた

路で走り続け、どきどきは

はらの道程であった。

三〇分位走って車はとう

とう止まった。止ったとた

んに川手先生は車から飛び

降りて簡易トイレへと急い

だ。

普通の人間は一回だけこ

んな活動に参加するのは楽

しく、面白い。新鮮感があ

り、充実すると思っ

た。しかし毎年、或いは年に

(財)日本友愛青年協会に慶事

奥田吉郎理事旭日小綬章受章

三島市長四期務め地方自治功勞

新緑のなか、平成十九年度春の叙勲で、永年の労が報われ、喜びに包まれた方も多い。叙勲の栄は、ご本人もさることながら、ご家族の喜びも殊の外である。

(財)日本友愛青年協会

の奥田吉郎理事(写真も、喜びに包まれたお一人である。奥田吉郎理事は、三島市長を四期務め、小学校、中学校、市民文化会館の新設、源兵衛川の整備に着手するなど、地方自治に対する功勞から、旭日小綬章の榮に輝いた。奥田理事の地元「静岡新聞」にも大きく報じられ、奥田理事の永年の勞を讃えた。奥田理事は、同新聞に受章の感想を次のように述べている。

「市長を務めた四期十六

に、友愛の会友一同で喜びを分かちあいたい。

きな会社の社長なのである。かれは会社の仕事を放り出し、家族を連れて家族団樂の楽しみを捨ててわざわざ中国に渡って植林しては一体何を求められているのだろうか。

人間は精神的欲求が物質的欲求を超えてはじめて心の豊かさがあるのに間違いはない。

次に紹介するのは、チワン族自治区鹿寨小学校の子供達からの手紙である。この小学校には「友愛図書室」を寄贈(四八六号で既報)、子供達から感謝の手紙が寄せられている。

今回はその中の一人、温栗さんの手紙を掲載。

日本の友人への手紙

親愛なる友愛協会と川手正一郎御爺さん

こんにちは！

ご提唱のもとで友愛協会から図書室を寄贈されました。「友愛図書室」にたくさんの本がきくと並んだことを見て友達はとても喜んでいました。放課後、いつもきれいな教室で寄贈してくださった図書をまじめに読んでいます。図書に夢中している学生たちの姿を見て先生も非常にうれい

です。今、私のクラスでも図書コーナーをつくりましたので、毎朝本を読んでいる友達姿が見られます。

私の学生生活をちょっと報告しましょう。この間、数学の授業のとき、よく発言して先生からはめられましたが、がんばりなせいで、宿題にはよく間違ひがありまして。最近のある国語テストでは悪い成績の記録を破りました。成績が発表されたところ八五点しかない

とわかってびっくりしてました。基礎知識部分には十四点、作文は一点ひかれました。これから基礎知識を一層しっかり勉強したいのでしようね。

御爺さんと友愛協会より多数の図書を寄贈していただき、われわれは本と仲良い友達になっています。それに中日両国の間で友情の長橋をかけてくださいました。この橋は我々の友情のように永く存続していくでしようと思ってい

ます。それでは、お大事に



軽井沢友愛山莊 パンフレット完成

「軽井沢友愛山莊」の新しいパンフレットが出来上がりました。友愛山莊が一目でわかる、美しい写真仕立てになっています。このパンフレットをご活用いただき、友人、知人に友愛山莊をご紹介ください。数部必要な場合は、事務局までご連絡ください。お送りいたします。

友愛山莊は、夏休みの予約受付けを開始しております。夏休みは、混み合うことが予想されますので、ご利用ご予約の方は、お早めにお申し込みください。

※研修、勉強会、サークル旅行など団体でのご予約も受け付けております。

詳しくは友愛事務局 03(5684)3188までお問い合わせください。

※ホームページにも詳細が掲載されております。URLは一面表題下をご参照ください。